

(株)ダイハツメタル様・ダイハツ工業様向け バイオブリケット製造設備納入のお知らせ

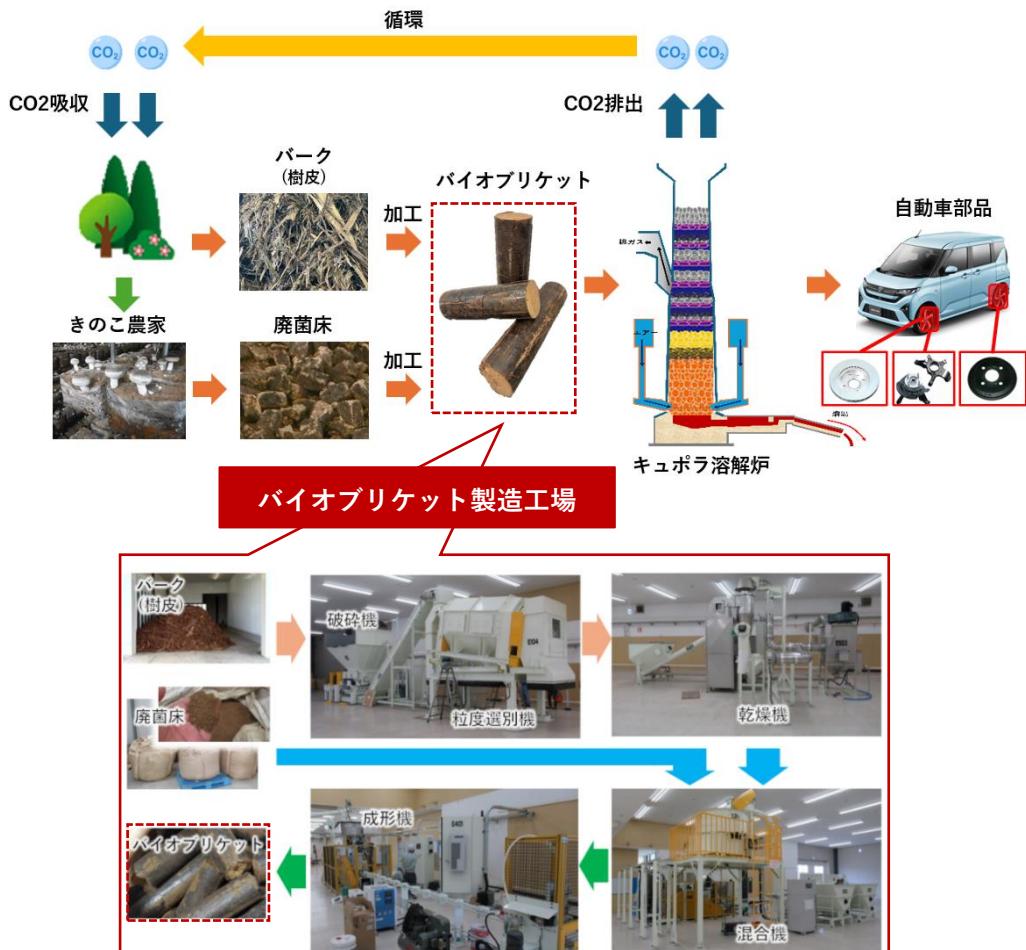
極東開発工業株式会社（本社：大阪市中央区、社長：布原 達也）は、「バイオブリケット」の製造設備一式を株式会社ダイハツメタル（本社：兵庫県川西市、社長：金岡 秀輝）・ダイハツ工業株式会社（本社：大阪府池田市、社長：井上 雅宏）向けに納入いたしました。

本製造設備で製造される「バイオブリケット」は、ダイハツ工業株式会社と同社グループである株式会社ダイハツメタルが共同で製造技術を開発・確立したもので、株式会社ダイハツメタル出雲工場（島根県出雲市）のキュポラ溶解炉で使用されます。

本製造設備は、①破碎機、②粒度選別機、③乾燥機、④混合機、⑤成形機から構成されており、カーボンニュートラルなバイオマス燃料である「バイオブリケット」を製造する設備となります。



【全体概要】



引用元：ダイハツ工業株式会社ホームページ

【バイオブリケットとは】

木材や植物繊維などのバイオマス資源を圧縮して作られる固形燃料です。今回納入したバイオブリケット製造設備は、地域資源である廃菌床やパーク(樹皮)を原料として、株式会社ダイハツメタル出雲工場の鋳造設備であるキュポラ溶解炉の燃料として使用されます。



キュポラ溶解炉



バイオブリケットの成形品

引用元：ダイハツ工業株式会社ホームページ

当社は今後も環境事業を通じて、バイオマスの活用推進を検討されている自治体様や事業者様のニーズにお応えする設備を積極的に展開し、環境負荷の低減およびSDGsの達成に貢献してまいります。

＜広報お問合せ先＞
極東開発工業株式会社 法務広報部
〒541-8519 大阪市中央区淡路町二丁目5番11号
電話 (06) 6205-7826 FAX (06) 6205-7830
ホームページアドレス <https://www.kyokuto.com/>



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



4

質の高い教育を
みんなに



8

働きがいと
経済成長を



11

住み続けられる
まちづくりを



12

つくる責任
つかう責任

極東開発グループは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。